

## **October 16, 17. 1999. Tokyo**

### **1 PART**

**J.Massenet. Meditation.**

**J. Raff. Cavatina. Op.85 No. 3**

**R. Drigot. Adagio from the ballet "Arlequinade"**

**Arranged by F. KREISLER. F.LEGAR. Serenada**

**Arranged by F. KREISLER. R.HEIBERGER. Vienna's Melody**

**F.KREISLER. Syncopations**

**N. PAGANINI. Cantabile**

**P.I.Tchaikovsky. Entry and Adagio from the I akt ballet "Swan Lake"**

### **2 PART**

**P.I.Tchaikovsky. Extracts from "Children's album"**

**Early French song. Op.39 No. 16**

**Organ-grinder. Op.39 No. 23**

**Italian ditty. Op.39 No. 15**

**Sweet Reveries. Op.39 No. 21**

**Autumn Song. Op.37BIS No. 10**

**Song of the Lark. Op.39 No. 22**

**Kamarinskaya. Op. 39 No. 13**

**Neapolitan Dance -Tune. Op.39 No. 18**

**C. Saint-Saens. Havaneise.**

**P.I. Tchaikovsky. Russian dance from the ballet "Swan Lake"**

**Encore:**

**ALBENIZ. Tango op.165**

**J. BRAHMS. Hungarian dance N 5**

**N. Rimsky-Korsakov. The Flight Of The Bumble-bee**



～ロシア・サンクトペテルブルクの芸術/世界唯一のピッコロ・ヴァイオリン奏者～

# Grigori Sedukh

## ピッコロヴァイオリン リサイタル

伴奏/永田晶子 Akiyo Nagata



'99 **10/17** (日)

19:00 開場 19:30 開演 / 入場料 2,000 円

### シャレー・スイス・ミニ

荒川区西日暮里3-3-12 TEL 03-3822-6033 (西日暮里駅およびJR日暮里駅より徒歩5分)

#### 〈プログラム〉

マスネ タイスの瞑想曲  
クライスラー シンコベーション  
サン＝サーンス ハバネラ

チャイコフスキー バレエ〈白鳥の湖〉、〈子供のアルバム〉、〈四季〉より ほか

グリゴリー・セドッフ

1952年ウクライナ生。ヴァイオリニストであった父より5歳のころからヴァイオリンの手ほどきを受ける。カルコフ音楽院(ウクライナ)およびサンクト・ペテルブルク国立音楽院修了。1995年、アメリカの著名なヴァイオリン製作者C. M. ハッチンスによるピッコロ・ヴァイオリンに出会い、以来この楽器に魅せられ、世界唯一のピッコロ・ヴァイオリン奏者としても活躍する。現在サンクト・ペテルブルク・ハッチンス・オケストラのソリストであり、1998年にリリースされたヴィヴァルディの協奏曲〈小さな金魚〉は、この年のグラミー賞セミファイナル。このユニークな楽器のために多くの作品の編曲を行い、なかでもバッハの全無伴奏チェロ組曲のトランスクリプションはサンクト・ペテルブルクで出版およびCD録音されている(Melodia)。これまでにレニングラード・コンサート・オーケストラの首席奏者、マリインスキー歌劇場オーケストラメンバー、サンクト・ペテルブルク・フィルハーモニー弦楽四重奏団第2ヴァイオリンを歴任。1989年よりサンクト・ペテルブルク・フィルハーモニーのメンバー。1994年よりサンクト・ペテルブルク国立音楽院弦楽四重奏科で教鞭をとり、伝統的なロシア奏法だけでなく、師事していたザハール・ブロン氏から受けた影響も後進に伝えている。

「ホールは彼の演奏によって舞っていくようなリリズムに満ち溢れた。…そのトリルとアルペジオは透明で、天才的であった。」(デンバー・ポスト、USA、1998年6月)

永田晶子

カールスルーエ州立音楽大学大学院(ドイツ)を最優秀で修了。1997年10月帰国後、ソリスト、室内楽奏者、歌曲伴奏者として幅広い活動を行っている。1998年9月より室内楽シリーズを企画。ロシアを中心に世界各国で活躍中のストラヴィンスキー弦楽四重奏団とも共演し、好評を博す。

お問い合わせ・チケット取り扱い: シャレー・スイス・ミニ 03-3822-6033

エル・アンド・エー企画 03-5814-6128. e-mail [lmusic@mb.newweb.ne.jp](mailto:lmusic@mb.newweb.ne.jp)